

大阪府立弥生文化博物館 平成 30 年度冬季企画展関連イベント

## 遺跡ウォーク

### 和泉の高地性集落から池上曽根遺跡を歩く

和泉の弥生時代の拠点集落、池上曽根遺跡は今からおよそ 2000 年前の弥生時代後期に規模を縮小します。ここに住んだ弥生人たちはムラを去り、新たに出現した丘陵上の観音寺山遺跡・惣ヶ池遺跡・大野池遺跡などの高地性集落に移り住んだのではないかと考えられています。水田耕作に有利な低地から高台にムラを移したのはなぜか。未だ解決されていない弥生時代の謎を遺跡の高低差を実感しながら考えてみませんか。ゴールは冬季企画展「弥生時代の高地性集落とは―大阪の性質と特質―」が開催中の弥生文化博物館です。

日 時：平成 31 年 3 月 10 日（日）午前 10 時より  
小雨決行

出 発：泉北高速鉄道 和泉中央駅 改札前 午前 10 時  
午前 9 時 30 分から受付をいたします。

解 散：大阪府立弥生文化博物館 午後 4 時（予定）

定 員：45 名（応募多数の場合は抽選）

参加費：300 円（保険代・資料代）

スケジュール：

和泉中央駅 → 観音寺山遺跡 → 狐塚古墳 → 惣ヶ池遺跡 → 大野池遺跡（遠望） → 丸笠山古墳 → 伯太陣屋跡 → 池上曽根遺跡 → 大阪府立弥生文化博物館（企画展展示解説）

\* 全行程 10 数キロメートル

申し込み方法：

往復はがきでお申し込みください。

代表者の住所、氏名、年齢、電話番号と返信はがきに返信用宛名をご明記の上、下記の宛先までお申し込みください。1 通につき、3 名までお申し込みいただけます。

\*必ず全員のお名前を記入してください。

\*記入いただきました個人情報につきましては、当事業にのみ使用いたします。

申し込み先：

〒594-0083 大阪府和泉市池上町 4-8-27

大阪府立弥生文化博物館「遺跡ウォーク」係

申し込み締め切り：

平成31年2月18日（月）必着

注意点：高低差のある10キロメートルを超えるコースです。

小雨決行ですが、荒天の場合は中止いたします。

昼食はご持参いただき、黒鳥山公園でおとりいただく予定です。

経過時間、参加者の体調等をみて当日、コースの変更をすることもあります。